

アクアワールド茨城県大洗水族館



(表紙写真提供：アクアワールド茨城県大洗水族館)

大洗町にあるアクアワールド茨城県大洗水族館は、日本トップクラスの大型水族館として知られています。同館は、特にサメの飼育に力を入れており、サメの飼育種類数は日本一を誇ります。

1952年に初代水族館がオープン後、2002年に大規模な改修工事が行われ、「茨城の海と自然・世界の海と地球環境」をテーマとした“海の総合ミュージアム”として再オープンしました。現在は、年間100万人が訪れる県内有数の観光スポットとして人気を博しています。

館内は9つのゾーンに分かれており、ゾーンごとに世界の海の生態系を表現しています。全館に60ある水槽には、約580種68,000点の生物が展示されています。

入館して最初のゾーンは、「出会いの海ゾーン」です。2階から3階まで続く水量1,300tの巨大な水槽は、茨城の海が再現されており、神秘的な水槽で優雅に泳ぐ魚の姿は圧巻です。

次に真っ暗な室内で表現された「暗黒の海ゾーン」へ移動すると、光が全く当たらない暗黒の世界で生きるタカアシガニなどの不思議な生態を観察することができます。

3階に上がると、日本一の規模を誇る専用水槽でのんびり泳ぐマンボウやサメが出迎える「世界の海ゾーン」、世界最大級のウシマンボウや全長4mのホホジロサメのはく製が展示されている「ミュージアムゾーン」があります。

4～6階は、愛くるしいラッコやアザラシ、ダイナミックなイルカのジャンプが楽しめるゾーンなどが来館者を待っています。

この夏、ご家族・ご友人とともに、アクアワールド・大洗で世界中の海の生き物と触れ合ってみてはいかがでしょうか。



◆場所：茨城県東茨城郡大洗町磯浜町8252-3

アクセス：

【電車】鹿島臨海鉄道大洗鹿島線「大洗駅」から循環バス海遊号で約15分

【車】北関東自動車道「水戸大洗IC」から約15分